

1 学年・教科
8年・保健体育

2 単元名・活動名
陸上競技 走り高跳び

3 活動のねらい

- ・リズムカルな助走から力強く踏み切り、より高いバーを越えることができる。
- ・健康・安全を確保することができる。

4 主に使用したアプリケーションなど
ロイロノート、カメラ

5 学習の流れ・主な学習活動と内容

学習の流れ		主な学習活動と内容
本時の展開	導入	○準備体操 ○OW—UP 低い高さ、短助走でのはさみ跳び
	展開	○5歩助走と7歩助走 歩数を決め、少しずつ加速して跳ぶ。 ○リズム作り 手拍子や言葉で試技者にリズムを作って跳ぶ。
	まとめ	○試技動画撮影 ペアになりタブレットで試技動画を互いに撮り合う。 ○課題確認 動画を見て、ねらい通りにできたか、課題は何か確認する。

6 活用の様子（写真等があれば交えて）
ロイロノートで提出された学習カード



学習カードは全員が、授業の振り返りとして提出している。次時に、作成した学習カードを見合いながら、気が付いたポイントや良い試技動画を共有し、自分の課題を再確認している。

7 児童生徒の反応

自分の試技動画だけでなく、上手な友達の試技動画と見比べて動きの違いを発見し、上達ポイントや自らの課題を考えていた。教え合いによる協働的な学びにより課題解決の活動がより進んだ。

8 実施の手応え

試技動画を確認することで、自分の動きがどうなっているか視覚的に確認できるので、課題点や解決策、うまく跳べた理由などわかりやすくなり、学習カードのコメントの内容に反映された。ねらいに対しての課題解決がしっかりできていた。

1 学年・教科
7年・数学

2 単元名・活動名
空間図形 立体の体積・表面積

3 活動のねらい

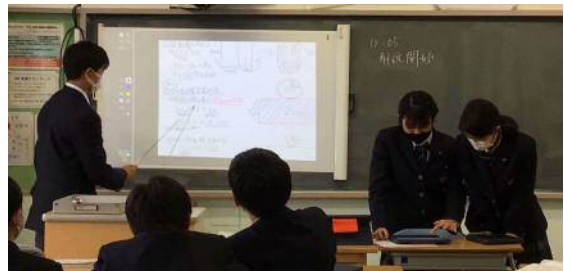
- ・問題を解き、それらを他人にわかりやすく解説する。
- ・そのために必要なスライドをどのように工夫するか、発表の際どのようにするか考え実行する。

4 主に使用したアプリケーションなど
ロイロノート

5 学習の流れ・主な学習活動と内容

学習の流れ		主な学習活動と内容
本時の展開	導入	○問題を解き合う。 正解の求め方を議論し合い、どのように求めるのがよいか各班ごとに話し合う。
	展開	○解説する。
	まとめ	○相互評価をする。 評価項目に沿って観点的に評価をする。また具体的なアドバイスを付け加える。さらに、他クラスでこの問題の解説をする際に、生徒のスライドを使う。

6 活用の様子（写真等があれば交えて）



電子黒板や差し棒を使って、発表する。



説明の正しさや、簡潔さの評価項目で相互評価をする。また、具体的なアドバイスも加える。

7 児童生徒の反応

問題を解くことと説明することの違いを再確認し、省略するところや注力するところについて話し合っていた姿が印象的だった。また解き方も多種多様で、その解き方の良さについて話し合う姿も見られた。

8 実施の手応え

今回はロイロノートで完結させ、共有ノートなども用いながら行った。違うアプリで行う場合どんな利点があるのかなど考えながら他の分野の授業に生かしていきたい。

1 学年・教科
9 年・社会（公民）

2 単元名・活動名

単元：地方自治と私たち・活動名：品川区長再選挙の模擬選挙

- ### 3 活動のねらい
- ・実際の選挙に合わせ模擬選挙を実施することで、地方自治に関心を高める。
 - ・政策検討を通して、地方自治体の取り組みに対して理解を深める。

- #### 4 主に使用したアプリケーションなど ロイロノート

- ## 5 学習の流れ・主な学習活動と内容

学習の流れ	主な学習活動と内容
本単元の展開	導入 地方自治についての教科の単元を学習する。
	展開 ① ロイロノートを使って、品川区の課題について気になるテーマを3つ選び、調べて情報収集を行う。 ② 回答共有機能を使って他の生徒が調べた内容を読み合い、知識を深める。(ジグソー法) ③ ①のテーマについてダイヤモンドランキングを作成し、自分にとって優先度の高い課題を整理する。 ④ ③も回答共有機能を使って読み合い、他の生徒の考えを知る。(思考の深化) ⑤ 選挙公報を見て、投票マッチングサイトも活用して投票者を決める ⑥ 品川区選挙管理委員会から借りた記載台、投票箱で投票
	まとめ ⑦ 模擬選挙結果を確認。 ⑧ 一連の授業を通して学んだこと、感じたことを提出。回答共有で互いの考えを読み合う。(思考の深化)

- 6 活用の様子（写真等があれば交えて）

[illegible][illegible]

- ## 7 児童生徒の反応

- ・ロイロノートの回答共有機能を活用することで、より効率的に知識が得られ、思考を深めることができ、自身の考えを持って表現することができている。
- ・また思考が深まることで、政治参加への重要性を感じた生徒が多かった。

- ## 8 実施の手応え

- ・回答共有を活用することでジグソー法を活用しやすく、情報収集の効率化が図れる。
- ・回答共有を活用することで互いの考えを知り、自身の思考を深めることに有効である。

1 学年・教科

特別支援・市民(自立活動)

2 単元名・活動名

自他の感情理解とコミュニケーションスキル「相手の感情理解、状況に応じた声掛け」

3 活動のねらい

- ・具体的な場面で、相手の選ぶ感情を想像することができる。
- ・具体的な場面で、自分がどのように相手に声掛けをするか、相手の感情を予想したうえで考えを記すことができる。

4 主に使用したアプリケーションなど

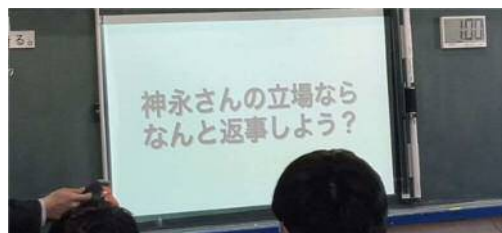
ロイロノート、iMovie、PowerPoint

5 学習の流れ・主な学習活動と内容

学習の流れ	主な学習活動と内容
導入	○前時までの振り返り ・PowerPointを利用した振り返り ○本時の流れ・目標の確認 ・PowerPointを利用した提示
本時の展開	○相手の感情を想像する ・PowerPointを利用した提示 ○具体的な場面での適切な声掛けを考えることができる。 ・iMovieを活用した映像の提示 ・自身の考えをロイロノートのカードに入力した。 ・ロイロノートによる意見共有
まとめ	○振り返り ・PowerPointを利用した振り返り

6 活用の様子(写真等があれば交えて)

① 教員による説明時



② 生徒入力の様子



③ 実際に生徒が入力し、提出箱へ提出したもの



7 児童生徒の反応

継続して実施している形態なため、戸惑うことなく活動に取り組むことができていた。また、提出箱にある他者の意見を見ることで、多様な考え方を知ることができた。

8 実施の手応え

ロイロノートを活用することで、多くの人の意見の共有を容易に行うことができた。また、iMovie等を活用して映像を見せることで、具体的な場面を想起・想像させることができ、実生活に即した活動を行うことができた。

1 学年・教科
7年・理科

2 単元名・活動名
単元4「大地の変化」 ～第2章 地震～

3 活動のねらい

- ・地面の揺れの広がり方を地図で作成できるようになる。
- ・地面の揺れの広がり方の特徴を掴むことができるようになる。

4 主に使用したアプリケーションなど

ロイロノート

5 学習の流れ・主な学習活動と内容

学習の流れ	主な学習活動と内容
導入	○前時の復習 ・「震源」と「震央」の違いの復習 ○地震が発生した際、地面の揺れがどのように伝播するか予測する ・地面の揺れの広がり方について予想をワークシート（ロイロノート）に記入し、発表する
本時の展開	○地震の記録から地面の揺れの広がり方について調べる（実習） ・iPadで実習方法を確認し、実施する ・実習結果を班で、ロイロノートの共有ノートを使用して揺れの広がり方をまとめ、発表する ・発表結果から距離と時間の関係について班で話し合い、ワークシートに記入する ○地震の揺れが伝わる速さを求める ・実習で使った記録を用いて地震の伝わる速さを求める
まとめ	○目標の達成度をロイロノートのアンケートで提出する

6 活用の様子（写真等があれば交えて）



地震の到達時間で色分けをしている様子。色分けしやすいように拡大している。



色分けした到達時間を色の境界で囲った図。これをもとに時間と距離の関係について読み取ったことを、生徒は班で話し合いをして円状に広がっているとワークシートにまとめた。

7 児童生徒の反応

指示に従い、色の塗分けや境界の作成、また自分の考えを入力し、共有ノートを使用してクラス全体で確認し、自分の考えを深めていた。操作に不安のある生徒は積極的に操作方法を質問して、実習に取り組んでいた。

8 実施の手応え

地面の揺れの広がり方について、生徒がiPadを用いることで、生徒自身が効率よく学ぶことができていたと思われる。また、地図を作成し、鮮やかな画面から視覚的に地面の揺れの広がり方の特徴を生徒が考察し掴むことができていた。